

地区協青少年奉仕委員会 馬場直次郎

現代の教育が教えるということが出来ても、育てるということが得意ではない、青少年の問題にしても、法制化のみが論議され、根本的なものがなんら解決がなされていないのが現状です。

ロータリアンはつねずね地域に密着した市民として活動をしなければならない、そして語り合える市民であることを忘れてはならない。ロータアクト、インターアクト、ライラの三本柱に対しロータリアン一人一人が共に行動することが望ましい。

「ふれあい・トーク・参加」このテーマは地球人みんなのものなのです。21世紀へのバトンタッチする、みんなのテーマとして活動していきたいという、話がありました。

会 員 の 声： 私と熱帯魚飼育 山崎 勲

私が熱帯魚を飼い始めたのは小学校の高学年の頃ではないかと思います 確か本成寺あたりまで赤虫を取りに行ったのを記憶しております。当時は保温設備もなく秋になってくると次々と死んで行きました。

その後アマチュア無線などに一生懸命になり、魚とはしばらくお別れをしておりましたが、子供が学校の理科の教材で金魚を持ってきたときから病気が始まり、器具もしっかりしたものを揃えてやり、魚を子供でも飼えるようにしてやりましたら、自分でも少し飼ってみようかと思い、飼育器具の大きなものを一式揃え熱帯淡水魚を飼育したのが運のつきで、徐々に水槽も増え、海水魚まで手を出し、またまた水槽が増え10本位まで増えてしまい、手入れをする時間が大変になってしまい、魚を整理して自分で管理できるようにしようと、熱帯海水魚の水槽2本、淡水魚の水槽2本と決めて水槽の整理をしたら、魚も高級魚だけにしようと淡水魚の大きな1本の水槽にはアジアアロワナ5匹、古代魚数匹、1本の水槽は一般的に飼われている魚を入れ居間に置きました。

海水魚の水槽1本は相当の資金をつぎ込みやっとやや思ったような魚を生かしておくことができるようになり、もう1本はサンゴなどを主に配置しサンゴ礁を再現させ居間に置いてあります。海水魚の大きな水槽は玄関に置いてありますが、自分では値段が高く立派に育った魚と思う魚は来宅者にはあまり興味がなく、何となく買ってきた変わった形の魚が受けるのは残念です。

注 熱帯魚と言いますと相当水温の高いところで生育していると思われがちですが、水温は魚によって24℃～30℃位の水温域で生息しております。

5月25日例会： 夜例会 於三条ロイヤルホテル 午後7：00～

6月1日例会： 家庭会合報告会

6月8日例会： クラブアッセンブリー

6月15日例会： 卓話 三条労働基準監督署長 保科孝壬様

6月22日例会： 今年度を振り返って、アジア会議参加報告（山上会員）

6月29日例会： 会長幹事慰労会 於銭心亭 おゝ乃

りました。

2日目は館林市文化会館大ホールに於いて10時40分から開始されたのですが当日の朝6時30分出発のバス組がやっと到着いたしまして、どうにか開始には間に合ったようです。そこで我クラブの今年度社会奉仕事業であります「心に伝わる音がある」がガバナー特別表彰を吉川本年度社会奉仕事業長が代表で富山ガバナーより受賞してまいりました。本当に落合年度お目出とうございます。

分割委員会報告（重田バストガバナーより）はこれもスライドによる分割の必要性和メリットデメリットの説明がありシンガポール世界大会の前に香港での総会で決定されその決果2000年～2001年には実現の可能性があると事です。

その後各分科会ごとに会場を移し昼食のあと開始されました。

私は第一分科会の会長・地区拡大部会に出席したのでありますがここでは富山ガバナー、高木ガバナーノミニー、宮川ガバナーノミニー、等のカウンセラーにより、質疑応答形式で行われました。その中のいくつか紹介いたします。

1.会員増強のノウハウについて 人間対人間による!!

2.自分のクラブは会員数23人でやがて25周年を向える。自分は2回かの会長である。その中で3人位の会長が会費はいただいているが出席率がわるい、しかし財政上、人員上出席率が悪いとい

って退会させるわけにはいかない、どうすればよいか 好ましくない!!

3.ローターアクトをもっているクラブからの質問、初めは海外旅行が目的で多勢入会してくるが海外旅行に行ってくるとほとんどやめる、これでは意がない。自分の年度でローターアクトクラブをつぶしたいと思う。そして年間6～70万の予算を他の青少年活度に当てたい

なんとか知恵をしばって継続して欲しい!!

4.三条クラブの長谷川さんの質問、1つのクラブでは限界に来ている、ローターアクトについて

近隣のクラブに協力要請してもよいか、 区域限界内であればかまわないと思う

私一「こまった事になったぞ!!」

帰りは会場を3時出発おおのさんに8時到着3クラブ30名程で反省会大変つかれました。

地区協議会に参加いただきました高橋さん、長谷川（恵）さん、湊岡さん、小林さん梨本さん、

米山さん、木宮さん、吉川さん、石川さん、馬性さん、石丸さん

大変ご苦労様でした。

クラブ奉仕 木宮 隆

不況の影響で各種組織団体等の構成メンバーが減少する中、ロータリーは1%の減少にとどまっている。これは会員一丸となって実施している増強運動の賜と言ってよいと思う。今後共会員を増強し、退会者をださない工夫を考え努力して欲しい。

1. 会員増強はすぐ委員会だけでやる事業の様に誤解されているけれども会員増強はクラブメンバー全員で取り組むべき重要課題である。委員会はそのプログラムの作成及び周知を徹底することが肝要である。

2. 職業分類がえてして増強の障害となる場合があるが、シニアアクティブやアディショナル会員

等の規定を工夫しクリアーすると良い。

※ シニアアクティブ会員は職業分類から外れる。

※ 正会員は同一職種の会員を1人推せんできる（アディショナル会員）

3. 退会防止の理由は大別3つ、死亡、多忙、都合である。死亡以外については慰留に努力の余地ありと思われる。

社会奉仕部会 梨本清一

I. リーダー、中繁大委員長より委員長方針の説明。「単年度で取り組める事業、持続を必要とするもの、新しいプロジェクトの提案等を選択する必要がある。クラブ委員長をアシスト出来るよう情報の提供をしていく方針である。」

II. サブリーダー小曾根副委員より「環境問題」は人類が早急に解決を計らなければならない地球規模の課題、として環境保全への取り組みを求む。

III. カウンセラー吉田昭平パストガバナーより

1. 1992規定審議会で採択された社会奉仕の新声明（92-286）についての説明。「決議92-286は、決議23-34とは異質のものでなく、ともに使用されるべきものである。即ち、社会奉仕は、ロータリアン一人ひとりが、「超我的奉仕」を実証する機会である。公共のために奉仕することは、ロータリアン個人にとっても、またロータリークラブにとっても、献身に値することであり、社会的責務でもある。

※高木ザバナーノミニーは、全体会議挨拶の中で、「社会のニーズに応える持続した奉仕活動、で、どうか今後も時代のニーズに合わせた変革や手直しを、勇気をもって行いつつ、長期的な視野に立って活動して下さい。 “I” から “We” へ “ego” から “Teamwork” へ、そのことがロータリー活動が社会から信頼を得る事につながるのです。これが今年度RI会長のターゲットなのです。」の言葉が、それを裏打ちしているものと、私には思われた。

2. プロバスクラブの創始と現況の説明。

3. 数々の表彰制度と、チャレンジを要請。

IV. 最後に、プロバスクラブ設置クラブより、事例紹介と現況報告。

質問なし、で終了。

国際奉仕委員会 米山忠俊

委員会はカウンセラーの大島精次パストガバナーよりロータリーのスタートは木にたとえ

- ・根（親睦）で始まり
- ・幹（職業奉仕）
- ・枝（社会奉仕）
- ・葉（国際奉仕）の順に進展し成長してきたことを格調高く話しをされ、その中で我々はロータリアンになる事が目的でなく、ロータリアンが世界に何をしえるかが大事であり国際奉仕は究極の奉仕活動で世界の皆んながどこの国にいても幸せでなければならない事、その為の必要性について強く要請がありました。

続いて岡村本治次年度国際奉仕委員長の進行で次年度の国際奉仕挑戦プログラムについて説明があり、内容は次表の「ロータリーの国際奉仕活動について」の資料を基に表の①～⑨ノルマとし②飢餓救済活動は最優選でお願いしたいという事でお話しがありました。

くわしい次年度の活動については7月10日（高崎に於いて）と10月頃の2回委員会を開催してその時まで資料を用意して行いたいという説明がありました。具体的な内容はこれから次年度が進んでいく中で明確になって行くと思いますので、今後の中でその都度報告していきたいと思っております。

次年度の国際奉仕への御協力をお願いして地区協の報告と致します。

ロータリーの国際奉仕活動について

（地区協第6分科会 国際奉仕部会配布資料）

1999年5月16日（日）開始時刻12:40～14:20（100分間）

＜国際奉仕の基本理念＞……ロータリーの網領第4

「奉仕の理念に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること」……これが基本理念であり、自由、正義、真実、人権尊重はロータリーの原則であり国際平和の維持に不可欠である。

＜ロータリアンの責務＞……手続要覧P89より抜粋

世界に目を向けるロータリアンは、自ら際理解と親善と平和を推進するという責務を負っており、その責務遂行の為、他の国の人々と協調し、活動する上で人種的優越感によって行動してはならない。そしてどこかが貧困であるとすれば、それは世界全体の豊かさを危うくするものであることを良く認識し、あらゆる国の人々の生活水準を高めようとする措置を支援しなければならない。（別表）

ボランティア委員会 石川勝行

1. 栗山パストガバナーの挨拶

企業経営は企業理念が重要になる。

2. 眞下職業委員会委員長の挨拶

- ① 職業奉仕事例を集めましょう。
- ② ボランティア委員会のないクラブは推進委員を選び活動を行なってほしい。
- ③ 職業人ではなく、ボランティア（コーディネーター）の卓話を取り入れてほしい。
- ④ 高木ノミニーは、ボランティア登録の推進を指示されている。

3. 事例発表

新発田RC、桐生赤城RC、渋川RC、三条北RC他

4. 質問

- ① 社会奉仕委員会のボランティアと職業奉仕委員会のボランティアはどのように違うのか。
- ② 職業奉仕とはどのようなことなのか。

以 上